



ひかりの森レター

平成 26 年 8 月 No. 2

年 2 回発行

<編集・発行> NPO 法人 視覚障がい者支援協会・ひかりの森
〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町1-9 山崎ビル2F TEL/FAX 048-962-9888
Mail:hikarinomori@cameo.plala.or.jp http://npo-hikarinomori.com/

輪をひろげ 心っなく

10周年を迎え、希望の光をいただいた御礼

NPO 法人 視覚障がい者支援協会・ひかりの森

理事長 松田和子

会員並びに市民の皆様には、日頃より当協会の事業にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

ひかりの森は、平成 17 年にデイケア施設として開所し、視覚障がい者を中心とした唯一の施設としてマスコミでも広く紹介されました。とりわけ、病気や事故で目が不自由になった弱視(ロービジョン)の人たちにとっては念願の場所であり、利用者は心や生活のケアを受けながら、必要な訓練に取り組み、自分らしく生きて行く為に励みました。

平成 22 年には総合支援法により視覚障がい者支援協会(NPO 法人)が設立され、運営施設は「地域活動支援センター ひかりの森」となり発展しました。

活発な活動を、地域交流や地域貢献へと広げ、市民の皆様を対象とした(目と心と生活環境)についてのセミナー等も開催してまいりました。

更に、全国に向けて道しるべとなれるよう、ひかりの森に期待の声も寄せられています。

立ち上げ時に多大な御尽力をいただいた市民活動団体を始め、皆様からのご支援、ご協力に感謝し、いただいた希望の光をより輝かせてまいりたいと思います。

TOPICS

ゆかたの花

ひかりの森の『金曜女子会』は新しい取り組みに挑戦しています。それは「ゆかたの花」。越谷の伝統文化である籠染めの浴衣地で、バラの花を作る楽しい手芸。

スタッフやボランティアの人たちに手を貸してもらいながら挑戦しています。いつか作品になったら、ロービジョン学会や東京オリンピックの会場でゆかたの花を紹介したいと、一同は夢を追っています。



報告とお知らせ

平成 25 年度 活動報告

①2010年4月から越谷市地域活動支援センターの運営委託を確保し、埼玉県東部での事業の基盤を築き上げた。

(2013年3月現在 登録者は40名)

②地域活動センターに参加する当事者の「就労の願い」を実現するために、チャレンジを始めている。(就労2名)

③獨協大学越谷病院眼科などと連携し越谷市をはじめその他の市町村の当事者・家族に向けて相談活動を行った。

(電話・来所 年間300件以上)

④2013年11月10日に市民医療講演会「糖尿病と上手に付き合いましょう！眼を守るため、そして心を護るため」講師：安藤伸朗（済生会新潟第二病院眼科部長、医学博士）を開催。参加者78名。

(越谷市しらこぼと基金の活用事業)

⑤理事会 4回開催。

⑥賛助会員を広げています。

(会員数23名 賛助会員数74名)

⑦DVD「ひかりの森メッセージ」作成。医療機関・関係団体に200枚配布。

(越谷市社会福祉協議会の「愛の詩基金」の助成)

⑧「ひかりの森レター」を発行、ホームページを更新し広報活動にも力をいれた。

平成 26 年度 活動予定

①地域活動支援センター ひかりの森の活動推進・拡充。

②相談活動の充実と予算確保へ尽力。

③地元の啓発活動

点字教室、

ひかりの森の学びと遊びの体験

④広報活動事業、「ひかりの森レター」

ホームページの更新。

当事者・家族及び市民への認知・浸透。

⑤ひかりの森セミナー

「市民向け目に関する医療・健康講演会」の開催。11月予定。

⑥文化セミナー、

10周年記念の文化セミナー・音楽祭の開催に向けて模索する。

⑦音声パソコン、移動訓練などのボランティアの募集と市民活動団体とのネットワーク作り。

⑧講師派遣事業を行う。

医療関係・市民団体への啓発活動。

⑨NPO独自の事業確保への調査・研究。

⑩理事会開催(年4回)

⑪「障害者総合支援法」施行の調査・研究。

⑫点字名刺などの授産事業に取り組む。

⑬他施設などの調査・研究。

インフォメーション

◆市民医療講演会 11月 開催予定

「糖尿病の予防と食事メニュー(仮題)」

◆第15回 「日本ロービジョン学会学術総会」に参加

11月2日(日)午後 大宮ソニックシティ

★その他の企画

・来年10周年記念(文化セミナー・音楽会 等)を企画中



『賛助会員』募集のお願い

当協会では、賛助会員の皆様にも支えられて活動を行っています。また、寄付金(カンパ)も募っています。この会費、寄付金は当協会の活動費および事務局運営費として使わせていただいています。皆様の力強いご支援を心よりお待ちしております。<賛助会費/年会費：一口¥2,000(何口でも可)>

hand in hand

★ 新理事紹介

(NPO 法人 理事・隅田 敏)

この度の通常総会において、理事として選任いただきました隅田敏（すみだ とし）と申します。本業は越谷市で弁護士をしております。

ひかりの森は、登録利用者が当初の 19 名から現在 50 名にまで増加して、地域のロービジョンの方々に対して順調に貢献をしてきました。

そして、もともとの目的が「一人でも多くの視覚障がい者を支援」することにありますから、まだまだこれからも時代と社会が期待するプロジェクトが山積みです。

”行動”のみが唯一、現実に変化をもたらします。課題を明確にした上で、皆さんと一緒に必要な行動を起こしていきたいと考えています。何卒、よろしくお願い申し上げます。

★「知」への好奇心

(NPO 法人 事務局・田中 浩)

アリストテレスは「すべての人間は、生まれつき、知ることを欲する」といいました。

わたしたちはみんな「それってなあに」という好奇心をいつも持っていると思います。それは人間が自然に生きるとき、知識なしでは生きられないということです。一生は知を追求するためにあるということかもしれません。

毎日ひかりの森には多くの利用者の方が来られていろいろな活動をされています。音声パソコンや移動訓練、生活のクオリティーを改善するための各種のプログラムに皆さん真剣に取り組まれています。その心の原動力に知識を得てそれを実践し自分を高めようという考えがあると思います。

一方、ひかりの森の職員、各援助スタッフやボランティアの方々は利用者のクオリティー・オブ・ライフをどうしたら改善し向上できるのかといつも真剣に考え続けています。

この利用者スタッフの双方に共通するのが「知への好奇心」と獲得した知識を「実践」しようとする意志です。全ての人間にとって知ることとはとても楽しいことであり、生きる原動力です。お互いに励ましあって、あくなき知を求めて日々を過ごしたいものです。

★ 賛助会員の声

(こしがや眼科クリニック 伊勢 武比古)

2007 年現在の視覚障害者は、約 164 万人と発表されており、高齢化が進む現在さらに増加すると言われております。このため、ロービジョンケアというものが、さらに重要となってきております。しかしながら、開業医ではケアすることが難しいのが実際です。

ひかりの森様には、目が不自由になった方々に対して、ケアを通じ、生活が向上することにより、生きがいを見つけてもらうサポートをしていただきたく思います。ひかりの森様の今後の益々の御発展を心より祈念いたしております。

★★ あなたの一言で、人の命が守れます。★★

Q. 駅のホームを白杖で歩いている人を見かけます。声をかけて、手伝いたいのですが、どのようにしたら良いのでしょうか？

A. 「ガイドしましょうか」と、声をかけ、「どのようにしたら良いですか？」と、聞いてみて下さい。

一般的には右腕につかまってもらい、一歩先を歩いてガイドして下さい。

横断歩道や駅のホーム、電車の乗り降りは特に危険ですから、迷わず声をかけてください。



センターだより

平成 26 年度の 4 月から、新卒の 佐藤愛里沙さんが職員として仲間に入りました。利用者も新年度から 10 人が仲間入り。(30 代から 70 代) ひかりの森は、さわやかな風に乗って活動がはじまりました。

現在利用登録者は、50 名となりました。当事者の方は、是非必要な訓練(歩行、点字、音声パソコン)を受けて下さい。随時利用者募集をしています。

第 4 回 ひかりの森フェア 「メイクと健康気功」

どなたでも参加できます。参加費は無料です。

開催日時：平成 26 年 8 月 29 日(金) 午後 1 時～3 時

会場：B シティ 市民活動支援センター(5F A・B)

「メイクサロン」簡単で当事者でも出来るお化粧品

「健康気功」初歩から丁寧に教えます。

「常設コーナー」 ・相談コーナー・ボランティア受付コーナー



とりどりのハーモニー



ハト時計が 10 時を告げると朝の体操が始まります。

ひかりの森の日々は、プログラムも顔ぶれも異なり、年齢も見え方も利用歴も違います。

ここでは、安心して出し合える個性の向き合いが、

色とりどりのハーモニーとなって心に響きます。

声

視覚障害者の就労をご支援いたします。

就労支援担当スタッフ 中村 伸一

厳しい社会情勢の中、障がい者の方も就労を目指し頑張っています。そんな厳しい中でも、視覚障がいの方の就労はより厳しい状況にあります。ひかりの森は、その厳しい就労に立ち向かう意欲のある方の就職活動のお手伝いをいたします。視覚障害者の就労上での基本スキルである“単独歩行”や“音声パソコン”“点字”などの訓練と就職活動上の様々なご支援を致します。また、職場見学や職場実習などを通じて就労の確率向上を図ってまいります。

ひかりの森との協同作業で職場を勝ち取りましょう！！

<就労者報告>

◆柴崎尚美さんは、お弁当屋さんでパートとして勤めて 1 年が経ちました。電話で注文を受ける仕事です。美味しいお弁当が貰えて大満足。やさしいおばさん達に囲まれて、やりがいのある楽しい職場です。

◆岡本尚佳さんは、越谷市内の老人施設のデイサービスに就職が決まりました。ドライバー介助、脱衣所や洗面台の掃除、おやつ時のドリンクオーダー、ラジオ体操の号令、利用者とのコミュニケーションなど様々な仕事をこなしています。一日でも早く多くの利用者の名前を覚えられるように、頑張っています。

◆◆◆ えんだま募金 ◆◆◆



引き出しや空き缶の中で眠り続けている、1 円玉、5 円玉、10 円玉をひかりの森で活用させていただきませんか。